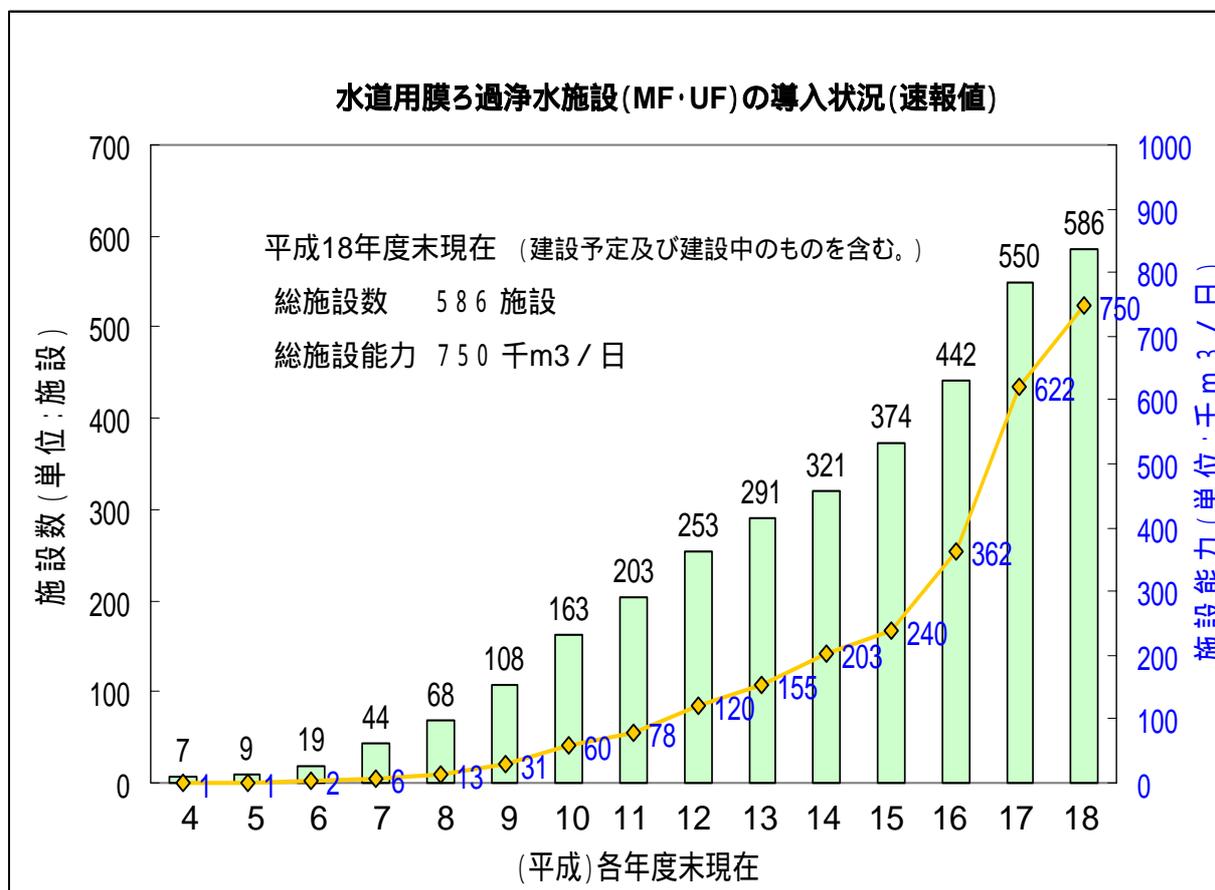


 JWRC 水道ホットニュース	(財)水道技術研究センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215 E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp URL http://www.jwrc-net.or.jp
---	--

全国の膜ろ過浄水施設の導入状況及び年間浄水量について

1. 平成18年度末現在における全国の膜ろ過浄水施設 (MF・UF) 導入状況について

当センターでは、水道用膜ろ過装置関連企業のご協力により、膜ろ過施設 (MF・UF) の導入状況を調査しております。平成18年度末現在の全体数がまとまりましたので速報としてお知らせします。なお、より詳細な集計値については、まとまり次第ホームページにて公開します。



(注) 本データは水道技術研究センター実施の水道用膜ろ過装置関連企業へのアンケート調査結果による。

調査結果によれば、平成18年度末現在、総施設数は586施設 (平成17年度比: 36施設増 (6.5%増))、総施設能力は750千m³/日 (平成17年度比: 128千m³/日増 (20.6%増)) となっています。

(注1) 対象施設は、MF膜・UF膜の浄水施設です。(NF膜・RO膜の浄水施設は含んでいません。)

(注2) 総施設数・総施設能力とも、建設予定及び建設中のものを含んでいます。

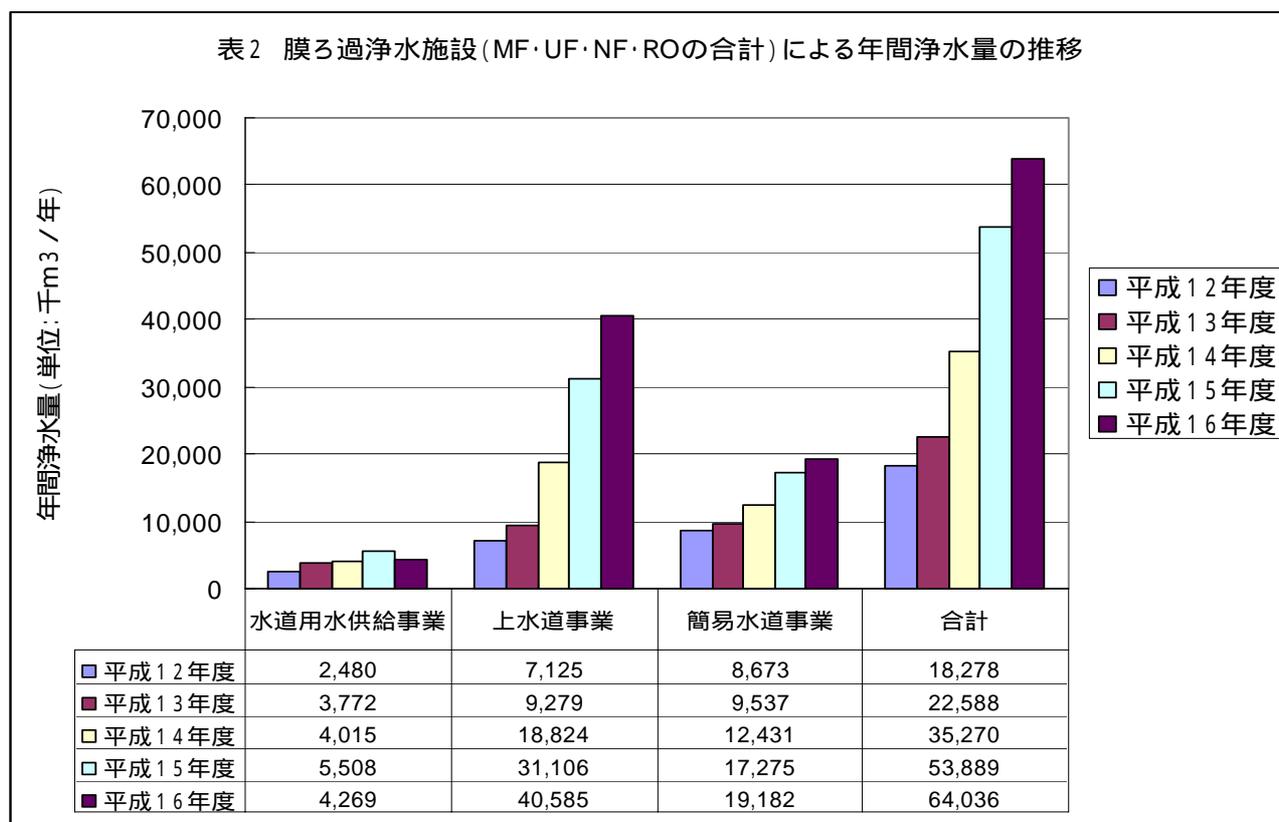
2. 膜ろ過浄水施設 (MF・UF・NF・RO の合計) による年間浄水量の推移について

ここでは、膜ろ過浄水施設 (MF・UF・NF・RO の合計) による年間浄水量について、「水道統計 ((社) 日本水道協会)」及び「簡易水道統計 ((財) 水道技術研究センター)」をもとに、水道用水供給事業・上水道事業・簡易水道事業別、そして合計という形で、その推移をとりまとめてみました。

なお、データとしては、平成12年度から平成16年度までの5年間のものとなっています。

表2からわかるように、膜ろ過浄水施設 (MF・UF・NF・RO の合計) による年間浄水量は増加しており、特に上水道事業の伸びが顕著となっています。

平成16年度の年間浄水量 (合計) は 64,036 千 m^3 (対前年度比 18.8%増) で、特に上水道事業は 40,585 千 m^3 (対前年度比 30.5%増) と大幅な増加を示しています。



(注) 水道用水供給事業：沖縄県企業局海水淡水化センター (RO) の1施設のみ。

FAXでお届けしている皆様方へのお願い

「JWRC水道ホットニュース」は、現在E-メールまたはFAXでお送りしておりますが、よりタイムリーに情報をご提供するため、将来的に配信方法をE-メールに一元化したいと考えております。

本号をFAXでお届けした皆様方のうち、次号以降の配信方法をE-メールに変更しても宜しい場合には、

- (1) 現在の 配信先FAX番号
- (2) 次回以降の 配信先E-メールアドレス
- (3) (2)の配信先組織(部署)名、ご担当者名、連絡先電話番号

を、当センター ホットニュース配信担当 宛 (jwrchot@jwrc-net.or.jp) にE-メールでご連絡いただければ幸いです。

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。